

NYマーケットレポート (2015年4月14日)

NY市場では、序盤に発表された米小売売上高やNFIB中小企業楽観指数が、市場予想を下回る結果となったことから、米金融当局は利上げを急がないとの見方が広がり、ドルは主要通貨に対して軟調な動きとなった。また、IMFが今年の米国の成長見通しを下方修正したことも圧迫要因となった。一方、ユーロは、IMFが今年の成長見通しを上方修正したことを受けて、円やドルに対して堅調な動きとなった。また、序盤下落した米株価が反発したことを受けて、クロス円も比較的堅調な展開が続いた。

2015/4/14 (火)

TOKYO	東京終値	東京高値	東京安値
USD/JPY	119.88	120.18	119.64
EUR/JPY	126.44	127.04	126.09
GBP/JPY	175.56	176.36	175.38
AUD/JPY	90.86	91.38	90.69
EUR/USD	1.0548	1.0594	1.0531

LONDON	LD高値	LD安値
USD/JPY	120.12	119.56
EUR/JPY	126.95	126.25
GBP/JPY	175.86	174.89
AUD/JPY	90.99	90.47
EUR/USD	1.0581	1.0538

*LD高安は東京クローズ～NYオープンまでの高安

アジア主要株価	終値	前日比
日経平均	19908.68	+3.22
ハンセン指数	27561.49	-454.85
上海総合	4135.56	+13.85
韓国総合指数	2111.72	+12.80
豪ASX200	5946.55	-13.72
インドSENSEX指数	29044.44	+165.06
シンガポールST指数	3521.08	+36.69

欧州主要株価	終値	前日比
英FT100	7075.26	+10.96
仏CAC40	5218.06	-36.06
独DAX	12227.60	-111.13
ST欧州600	411.70	-1.93
西IBX35指数	11704.70	-161.70
伊FTSE MIB指数	13752.91	-256.00
南ア 全株指数	53311.46	-277.85

NEW YORK	NY終値	NY高値	NY安値
USD/JPY	119.45	119.98	119.08
EUR/JPY	127.21	127.62	126.61
GBP/JPY	176.49	176.63	175.54
AUD/JPY	91.08	91.17	90.83
NZD/JPY	89.78	90.03	89.33
EUR/USD	1.0651	1.0708	1.0558
AUD/USD	0.7626	0.7649	0.7576

米主要株価	終値	前日比
米ダウ平均	18036.70	+59.66
S&P500	2095.84	+3.41
NASDAQ	4977.29	-10.96
その他主要株	終値	前日比
🇨🇦 トロント総合	15389.28	+5.69
🇧🇷 ボルサ指数	45004.52	+9.96
🇲🇽 ボベスパ指数	53981.92	-257.85

4/15 経済指標スケジュール	
09:30	【豪】4月ウエストバック消費者信頼感指数
11:00	【中】3月鉱工業生産・3月小売売上高
11:00	【中】1Q実質GDP
13:30	【日】2月鉱工業生産・2月稼働率指数
15:00	【独】3月消費者物価指数
15:45	【仏】3月消費者物価指数
16:00	【トルコ】1月失業率
17:00	【ノルウェー】3月貿易収支
18:00	【欧】2月貿易収支
20:00	【米】MBA住宅ローン申請指数
20:45	【欧】政策金利発表
21:00	【ポーランド】3月消費者物価指数
21:30	【米】4月ニューヨーク連銀製造業景気指数
21:45	【ポーランド】政策金利発表(時間不確定)
22:30	【カナダ】2月製造業出荷
22:00	【米】3月中古住宅販売件数
22:15	【米】3月鉱工業生産・3月設備稼働率
23:00	【カナダ】政策金利発表
23:00	【米】4月NAHB住宅市場指数
03:00	【米】4月米地区連銀経済報告[ページブック]
05:00	【米】2月対米証券投資

コモディティ	終値	前日比
NY GOLD	1192.60	-6.70
NY 原油	53.29	+1.38
CMEコーン	381.00	+3.00
CBOT 大豆	960.25	+11.50

米国債利回り	本日	前日
2年債	0.51%	0.53%
3年債	0.86%	0.89%
5年債	1.34%	1.37%
7年債	1.67%	1.70%
10年債	1.90%	1.93%
30年債	2.54%	2.57%

4/15 主要会議・講演・その他予定	
・ECB総裁 定例会見	
・セントルイス連銀総裁 講演	
・リッチモンド連銀総裁 講演	

(出所:SBILM)

NY 市場レポート

21:00

ドル/円 119.89 ユーロ/円 126.71 ユーロ/ドル 1.0571

21:00

欧州株式市場

米主要株	株価	前日比
英 FT100	7080.40	+15.74
仏 CAC40	5238.06	-16.06
独 DAX	12302.67	-36.06

(出所: SBILM)

21:05

《企業決算》

米ウェルズ・ファーゴ

第1四半期1株利益 1.04 ドル (予想 0.98 ドル)

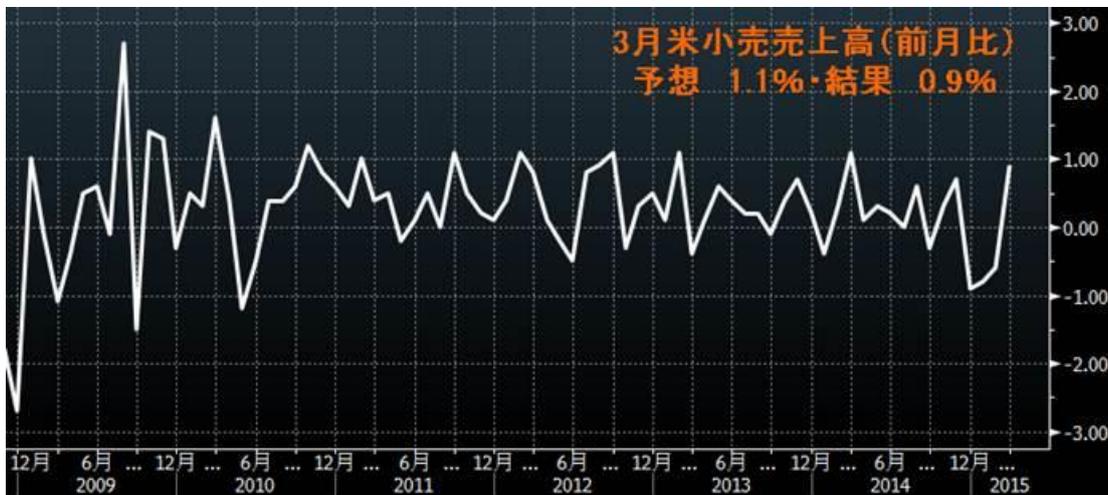
21:30

《 経済指標の結果 》

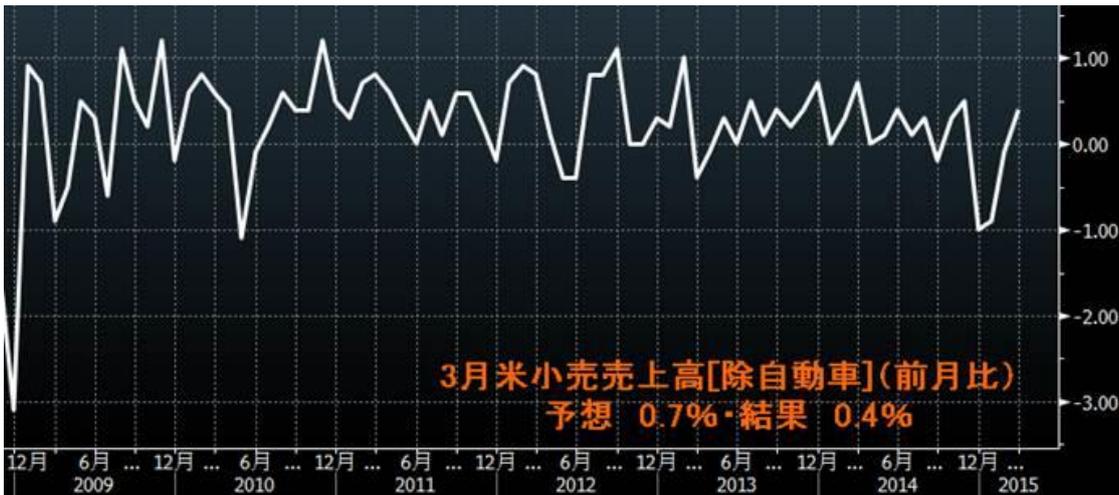
3月米小売売上高 (前月比) 0.9% (予想 1.1%・前回 -0.5%)

前回発表の-0.6%から-0.5%に修正

3月米小売売上高 [除自動車] (前月比) 0.4% (予想 0.7%・前回 -0.1%)



(出所:ブルームバーグ)



(出所:ブルームバーグ)

指標結果データ

《米小売売上高》

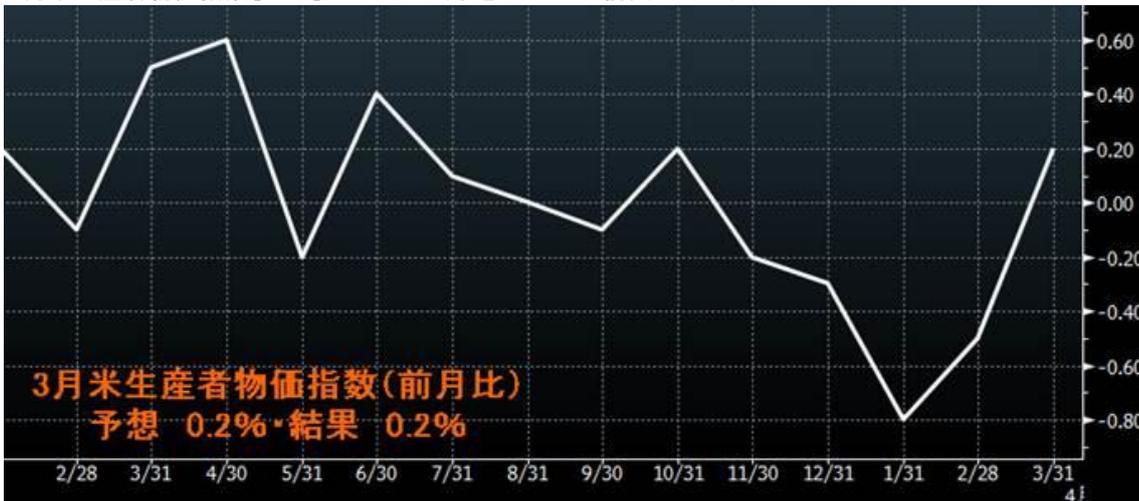
	3月	2月	1月	12月	11月	前年同月
小売売上高	0.9	-0.5	-0.8	-0.9	0.4	1.6
除く自動車	0.4	0.0	-1.2	-0.8	0.2	0.5
自動車・部品	2.7	-2.1	0.7	-1.1	1.4	5.2
建設資材等	2.1	-1.8	1.6	-1.2	1.9	6.3
食品・飲料	-0.5	0.1	-0.3	0.6	0.4	2.5
総合小売店	0.6	-1.9	0.3	-0.3	0.3	0.3
大規模小売店	1.4	-1.4	-0.4	-0.5	0.8	-1.1
その他小売店	1.7	-1.0	0.7	1.0	-0.5	4.0

(前月比%)

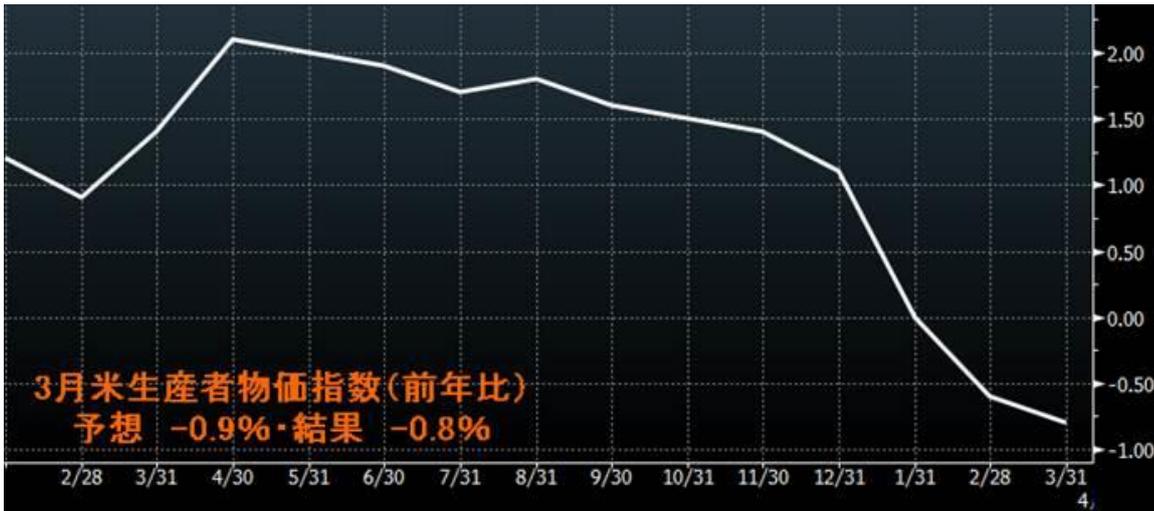
21:30

《経済指標の結果》

3月米生産者物価指数(前月比)	0.2%	(予想 0.2%・前回 -0.5%)
3月米生産者物価指数[コア]	0.2%	(予想 0.1%・前回 -0.5%)
3月米生産者物価指数(前年比)	-0.8%	(予想 -0.9%・前回 -0.6%)
3月米生産者物価指数[コア]	0.9%	(予想 0.9%・前回 1.0%)



(出所:ブルームバーグ)



(出所:ブルームバーグ)

指標結果データ

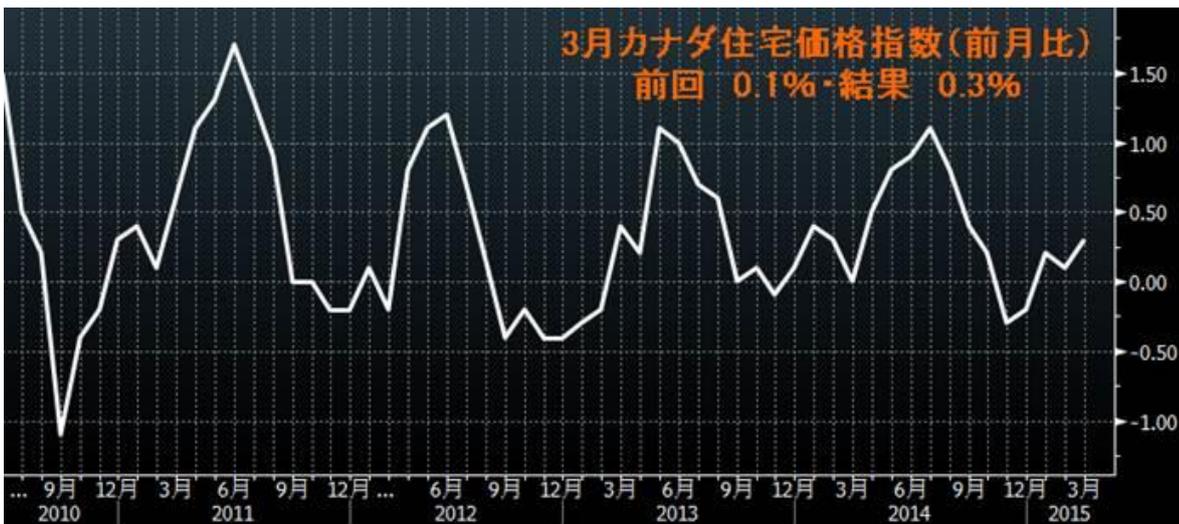
《生産者物価指数》

	3月	2月	1月	12月	11月	10月
完成品	0.2	-0.5	-0.8	-0.2	-0.2	0.2
除く食品・エネルギー	0.2	-0.1	-0.2	0.1	0.0	-0.1
消費財	0.3	-0.4	-2.1	-1.1	-0.7	-0.4
食料品	-0.8	-1.6	-1.1	0.0	0.1	0.6
エネルギー全体	1.5	0.0	-10.3	-6.2	-3.7	-2.6
サービス	-0.1	-0.5	-0.2	0.4	0.0	0.6

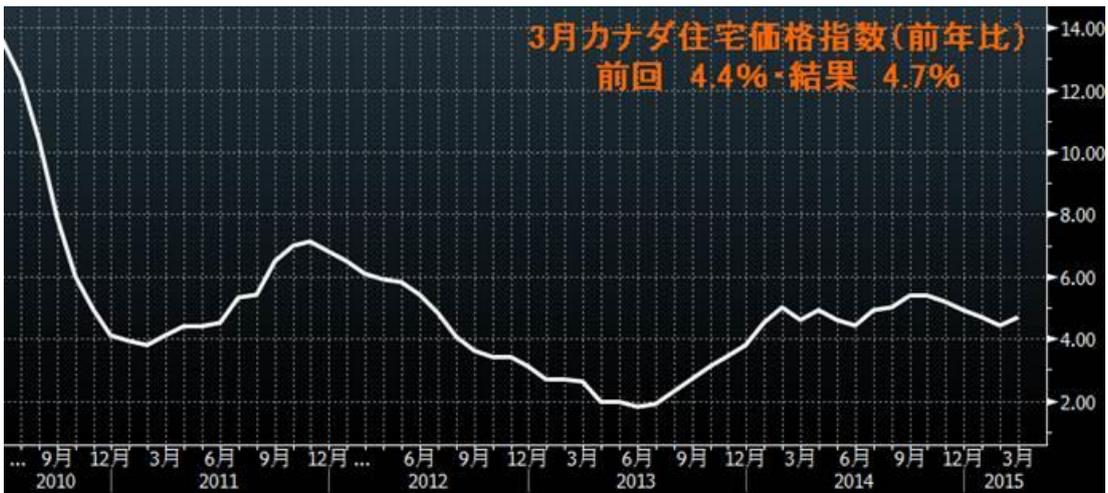
21:30

《経済指標の結果》

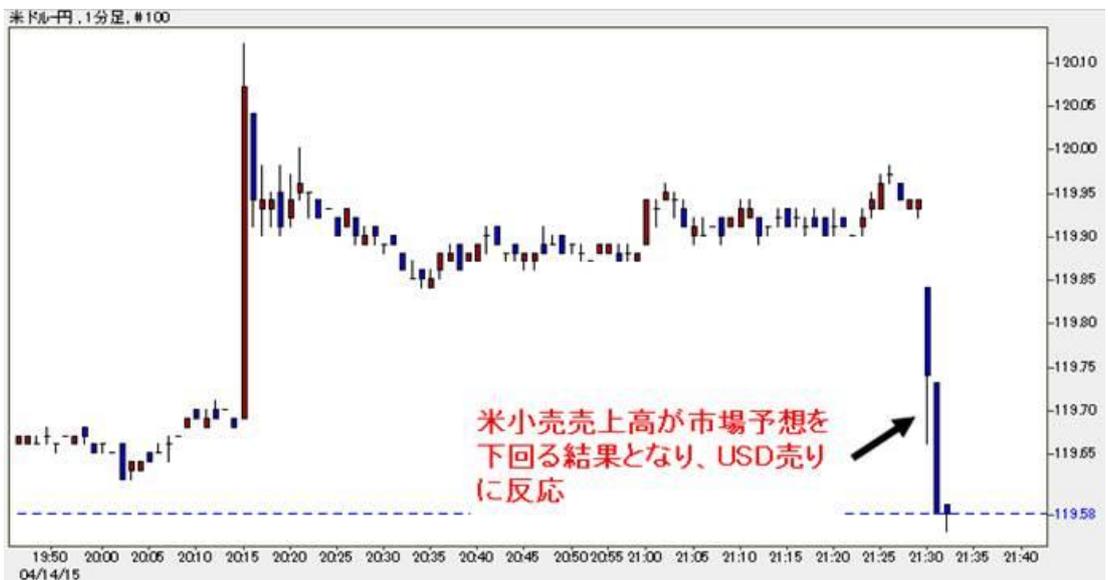
3月カナダ住宅価格指数(前月比)	0.3%	(前回 0.1%)
3月カナダ住宅価格指数(前年比)	4.7%	(前回 4.4%)



(出所:ブルームバーグ)



(出所:ブルームバーグ)



(出所: ネットダニア)

22:00

◀ 経済指標の結果 ▶

3月米NFIB中小企業楽観指数 95.2 (予想 98.0・前回 98.0)



(出所:ブルームバーグ)

指標結果データ

◀NFIB 中小企業楽観指数▶

3月・・2月・・1月・・12月・・11月・・10月・・9月

中小企業楽観指数・・95.2・・98.0・・97.9・・100.4・・98.1・・96.1・・95.3

22:00

IMFが世界経済見通しを発表

- ・「2015年の世界成長率予想を3.5%に据え置き」
- ・「2016年の世界成長率予想3.8%に上方修正（従来3.7%）」
- ・「2015年のユーロ圏成長率予想1.5%に上方修正（従来1.2%）」
- ・「2015年の米成長率予想3.1%に下方修正（従来3.6%）」
- ・「2015年の日本成長率予想1.0%に上方修正（従来0.6%）」
- ・「2015年の中国成長率予想を6.8%に据え置き」
- ・「ユーロ圏にはなおも低成長・低インフレのリスク」
- ・「世界の成長リスクは依然、下降に傾いている」
- ・「通貨安が日本とユーロ圏の成長押し上げへ」
- ・「原油安とドル高に世界の成長を再配分する効果」
- ・「成長押し上げのため断固たる政策が緊要」



(出所: ネットダニア)

22 : 33

米主要株価

米主要株	株価	前日比
ダウ平均	18004.27	+27.23
ナスダック	4993.27	+5.02

(出所: SBILM)

23 : 00

◀ 経済指標の結果 ▶

2月米企業在庫(前月比) 0.3% (予想 0.2%・前回 0.0%)



(出所: ブルームバーグ)

指標結果データ

◀ 米企業在庫 ▶

	2月	1月	12月	11月	10月	9月	前年同月比
企業在庫	0.3	0.0	0.0	0.2	0.2	0.3	3.3
製造業	0.1	-0.4	-0.4	0.0	0.1	0.2	1.3
小売業	0.4	0.0	0.5	-0.3	0.0	0.2	2.8
自動車・部品	0.3	-0.3	1.4	0.2	-0.5	0.3	4.2
卸売業	0.3	0.4	0.1	0.8	0.6	0.4	6.1

	2月	1月	12月	11月	10月	9月	前年同月比
企業売上	0.0	-2.3	-1.0	-0.4	-0.3	0.0	-1.2
製造業	0.7	-2.3	-0.9	-1.0	-0.9	0.1	-2.6
小売業	-0.5	-0.9	-1.1	0.4	0.2	-0.2	1.1
卸売業	-0.2	-3.6	-0.9	0.0	-0.1	0.0	-1.5

23 : 30

◀ NY 株式市場 序盤 ▶

序盤の株式市場は、3月の米小売売上高が市場予想を下回ったことが投資家心理を冷やし、主要株価は軟調な動きとなった。ダウ平均株価は、序盤堅調な動きで始まったものの、その後は下落に転じてマイナス圏まで下落している。

23 : 40

◀ 要人発言 ▶

IMF ブランチャール氏

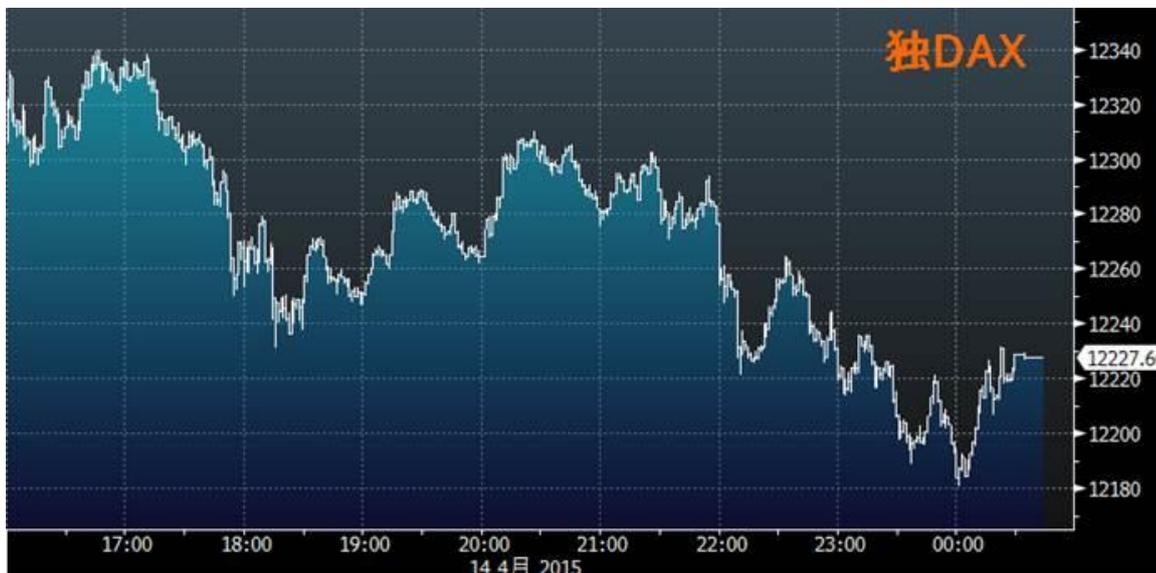
- ・「強いドル、弱いユーロと円が最も望ましい」

欧州主要株価	終値	前日比
英 FT100	7075.26	+10.96
仏 CAC40	5218.06	-36.06
独 DAX	12227.60	-111.13
ストック欧州 600 指数	411.70	-1.93
ユーロファースト 300 指数	1639.80	-7.34
スペイン IBEX35 指数	11704.70	-161.70
イタリア FTSE MIB 指数	13752.91	-256.00
南ア アフリカ全株指数	53311.46	-277.85

(出所: SBILM)

《欧州株式市場》

欧州株式市場は、まちまちの結果となった。米国経済の先行き不透明感を背景に、ユーロが対ドルで上昇したことを受けて、独 DAX や仏 CAC40 は軟調な動きとなった。英 FT100 は、鉱業株を中心に買われ小幅高となった。



(出所: ブルームバーグ)

《 経済指標のポイント 》

(1) 3月の米小売売上高は、前月比+0.9%の4413億6300万ドルとなり、4ヵ月ぶりにプラスとなった。伸び率は、昨年3月以来1年ぶりの大きな伸び率となった。前年同月比では+1.3%となった。昨年末以来、北東部を中心とした寒波の影響で低迷した小売売上高はようやく上向いた。品目・業種別では、建材・園芸が+2.1%と2013年7月以来の大きな伸びとなり、主力の自動車・同部品も+2.7%で2014年3月以来の高水準となった。また、総合小売りは+0.6%、家具・装飾も+1.4%となった。一方、食品・飲料は-0.5%と2013年4月以来の落ち込み、ガソリンスタンドも-0.6%となった。

(2) 3月の米卸売物価指数は、前月比+0.2%となり、5ヵ月ぶりのプラスとなった。前年同月比では-0.8%となった。エネルギー製品の値上がり率が牽引しモノの需要が9ヵ月ぶりに上昇に転じたほか、サービス需要も3ヵ月ぶりに上昇し、物価全体を押し上げた。原油安とドル高による輸入品の値下がり背景に卸売物価は昨年秋頃から低迷してきたが、やや持ち直した。

①変動の激しい食品とエネルギーを除いたベースの総合指数は前月比+0.2%、前年同月比は+0.9%となった。食品とエネルギー、貿易サービスを除いたベースでは、前月比+0.2%、前年同月比は+0.8%。モノは前月と比べ+0.3%、前年同月比で-4.4%。

②品目別では、エネルギー製品が前月比+1.5%となり、ガソリンが+7.2%と2012年9月以来の高水準となった。一方、食品は-0.8%となった。手数料や輸送コストなどのサービスは、前月比+0.1%、サービスのうち、貿易と輸送・倉庫はそれぞれ-0.2%となり、サービスの前年同月比は+1.0%となった。

(3) 2月の米企業在庫高は、前月比+0.3%の1兆7902億700万ドルとなり、2014年7月以来8ヵ月ぶりの高い伸びとなった。前年同月比では+3.3%。

①業種別では、製造業が前月比+0.1%、小売業は+0.4%、卸売業が+0.3%、自動車・同部品を除く小売業も+0.5%のプラスで2014年1月以来の高い水準だった。

②小売業の内訳は、自動車・同部品が+0.3%、建材・園芸が+1.2%、服飾が+0.5%、総合小売りが+0.3%、百貨店が+0.2%、食品・飲料は-0.2%となった。

(4) 企業売上高は、前月比横ばいの1兆3131億2600万ドルとなり、前年同月比では-1.2%となった。

①業種別では、製造業が+0.7%、小売業は-0.5%、卸売業は-0.2%となった。また、在庫に対する売上高の比率は前月から横ばいの1.36となった。

1:00

米主要株価・中盤

ダウ 18020.75 (43.71)、S&P500 2092.49 (+0.06) ナスダック 4969.78 (-18.47)

◀ NY 債券市場 ・ 午前 ▶

序盤のニューヨーク債券市場は、3月の米小売売上高が市場予想を下回ったことで米FRBが年半ばに利上げに踏み切るとの見方が後退し、買いが先行した。ただ、ギリシャがデフォルトに陥るとの懸念から、安全資産とされる米国債に逃避的に買いも入った。

午前の利回りは、30年債が2.50%（前日2.57%）、10年債が1.86%（1.93%）、7年債が1.63%（1.70%）、5年債が1.31%（1.37%）、3年債が0.84%（0.89%）、2年債が0.50%（0.53%）。

◀ 欧州のポイント ▶

①ドイツ財務省は、2015年の年次安定プログラム報告書で2016年のGDP伸び率が1.6%と、今年予想の1.5%を上回るとみていることが分かった。この報告書は15日に独議会で承認され、EU当局に送られる予定。2017-2019年の平均成長率は年率で「少なくとも1.25%」と予想している。

②ECB（欧州中央銀行）は、期間7日の流動性供給オペを実施し、135行に総額965億5900万ユーロを供給したと発表した

③ECBが公表した四半期ごとの「銀行貸出調査」によると、ユーロ圏の銀行はECBの量的緩和プログラムが奏功し、企業や住宅購入者からの融資需要が拡大すると見込んでいる。融資基準は徐々に緩和されつつあるが、イタリアなど1、2の例外を除いて、改善ペースは引き続き鈍い見通し。ECBは「1年前に比べて銀行の与信基準は大幅に改善されている」と指摘した。第1・四半期に貸出条件を緩和した銀行は差し引き9%、第2・四半期に緩和する見通しの銀行は1%だった。需要見通しについては、第2・四半期に差し引き39%の銀行が企業からの融資需要が増えるとみており、29%が住宅ローン需要が増えるの見込んでいる。

3:35

NY金は、中心限月が前日比6.70ドル安の1オンス=1192.60ドルで取引を終了した。

4:20

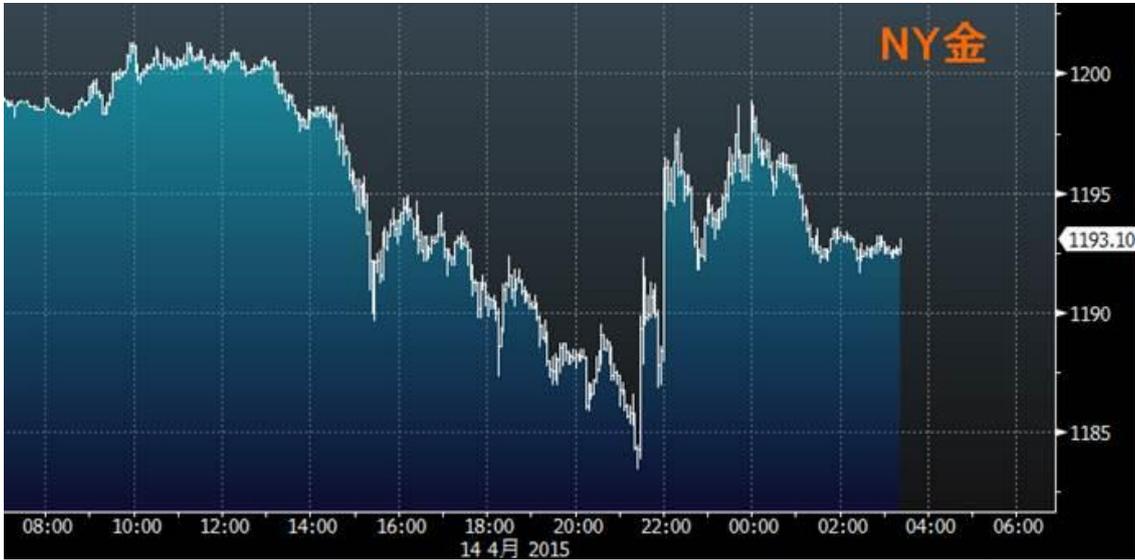
NY原油は、中心限月が前日比1.38ドル高の1バレル=53.29ドルで取引を終了した。

主要商品	終値	前日比
NY GOLD	1192.60	-6.70
NY 原油	53.29	+1.38

(出所:SBILM)

◀ NY 金市場 ▶

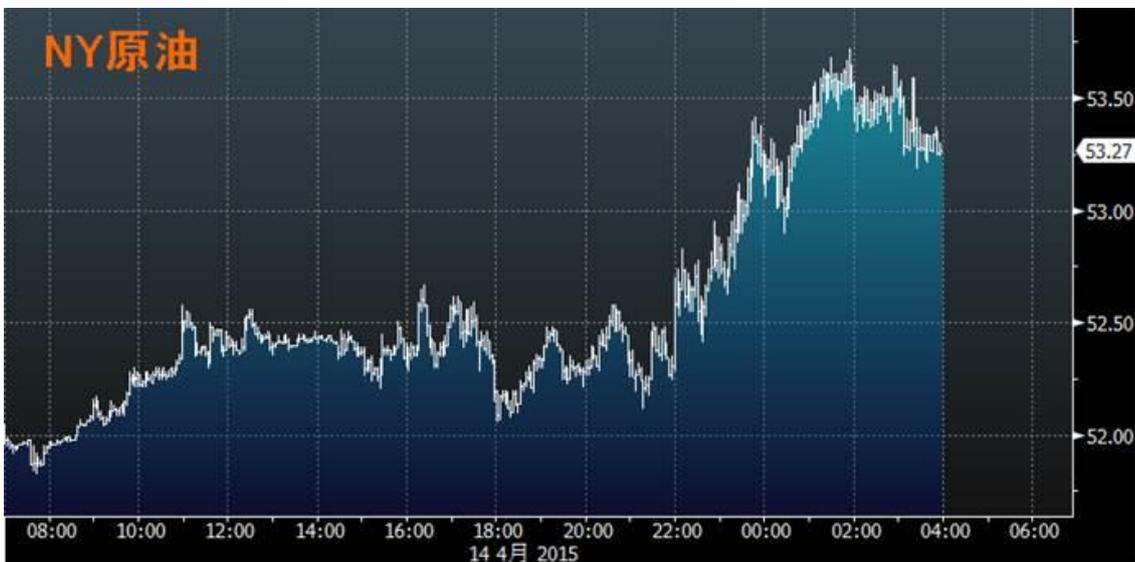
NY 金は、FRB が年内にも利上げに踏み切るとの見方が、引き続き相場を圧迫した。ただ、3月の米小売上高が市場予想を下回ったことをきっかけに買い戻しも入り、下げ幅が縮小した。終値ベースでは、3月31日以来、2週間ぶりの安値水準となった。



(出所:ブルームバーグ)

◀ NY 原油市場 ▶

NY 原油は、シェールオイルの主要産地である米ノースダコタ州の原油生産量が減少傾向にあるとの報道を受けて、供給過剰が徐々に緩和するとの見方が広がり、買いが優勢となった。また、ドルが円やユーロなどに対し下落し、ドル建ての原油に割安感が出たことも支援材料となった。



(出所:ブルームバーグ)

主要株価	終値	前日比	高値	安値
ダウ平均株価	18036.70	+59.66	18075.60	17977.04
S&P500 種	2095.84	+3.41	2098.62	2083.24
ナスダック	4977.29	-10.96	4996.82	4952.01

(出所:SBILM)

＜米株式市場＞

米株式市場は、序盤は堅調な展開で始まったものの、3月の米小売上高が市場予想を下回ったことや、IMFが米国の今年の成長率見通しを下方修正したことから、一時マイナス圏まで下落する場面もあった。しかし、その後は小動きながら堅調な動きとなった。ダウ平均株価は、序盤堅調な動きで始まったものの、その後は下落に転じ一時マイナス圏まで下げる場面もあった。ただ、その後は堅調な動きとなった。



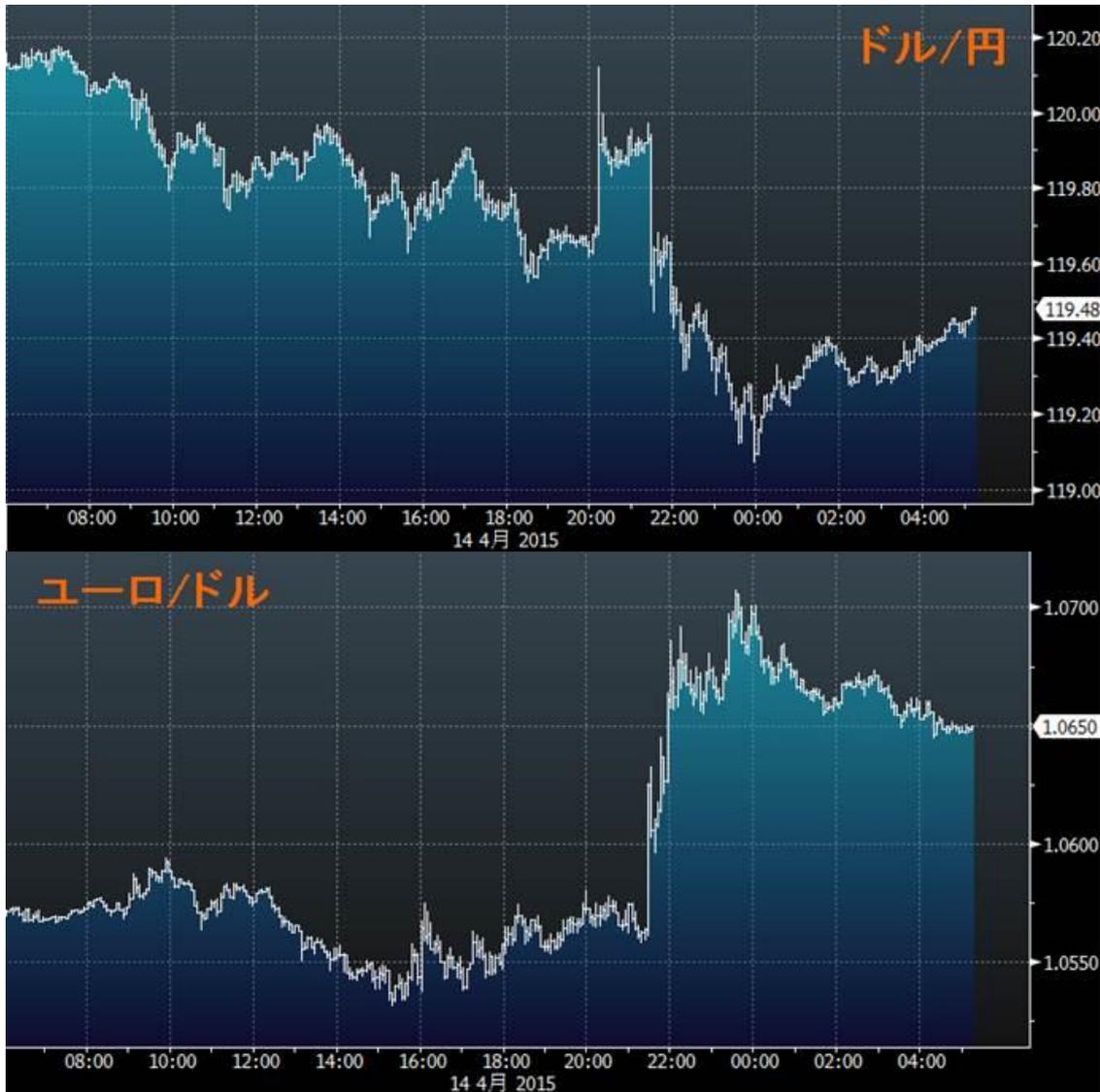
(出所:ブルームバーグ)

主要通貨	NY 終値	NY 高値	NY 安値
USD/JPY	119.45	119.98	119.08
EUR/JPY	127.21	127.62	126.61
GBP/JPY	176.49	176.63	175.54
AUD/JPY	91.08	91.17	90.83
NZD/JPY	89.78	90.03	89.33
EUR/USD	1.0651	1.0708	1.0558
AUD/USD	0.7626	0.7649	0.7576

(出所:SBILM)

《外国為替市場》

外国為替市場は、序盤に発表された米経済指標が予想を下回る結果が続いたことや、IMFが米国の成長率見通しを下方修正したことを受けて、ドルは主要通貨に対して軟調な動きとなった。一方、ユーロ圏の見通しは上方修正されたことから、ユーロは円やドルに対して堅調な動きとなった。また、一時下落していた株価が堅調な動きとなったことも影響して、クロス円も堅調な動きとなった。



(出所:ブルームバーグ)

提供: SBI リクイディティ・マーケット株式会社

お客様は、本レポートに表示されている情報をお客様自身のためにのみご利用するものとし、第三者への提供、再配信を行うこと、独自に加工すること、複製もしくは加工したものを第三者に譲渡または使用させることは出来ません。情報の内容については万全を期しておりますが、その内容を保証するものではありません。また、これらの情報によって生じたいかなる損害についても、当社および本情報提供者は一切の責任を負いません。本レポートに表示されている事項は、投資一般に関する情報の提供を目的としたものであり、勧誘を目的としたものではありません。投資にあたっての最終判断はお客様ご自身でお願いします。